

体育学専攻【博士後期課程】

時期	項目	内容・目的等
入学前 (入学試験時)	希望する指導教員の届け出	<ul style="list-style-type: none"> ●志願書提出前に、希望する学系（研究希望領域）と指導教員を決め、希望する指導教員と面談の上、学系および研究計画案を確認 ●研究計画案や研究領域に関する面接・口頭試問 ●研究科委員会にて入学試験合否判定と仮の指導教員を決定
1 年 次	4月上旬	研究科主催ガイダンス ●教員紹介および大学院での学修に関する基本的事項の説明【2時間程度】 個別履修指導・相談 ●上記ガイダンスの後、指導教員を正式決定、指導教員による履修指導（履修相談） ※履修登録および変更には、指導教員の承認が必須
	(1～3年次) 所属する学系、および指導教員の演習科目を履修	<ul style="list-style-type: none"> ●博士課程1年次に所属する学系の特殊研究A・Bを履修 ●博士課程3年間にわたり、所属する学系の「セミナー」及び指導教員の「研究指導」を履修 <ul style="list-style-type: none"> ・研究テーマの決定と計画の作成 ・教員指導の下で研究活動進行 ・博士論文の執筆方法等の確認 なお、指導教員による研究指導は、学生の状況により、演習科目以外の時間でも随時行われる。 学系および指導教員の変更には、研究科委員会での承認が必要（随時）
	7月～10月	博士課程研究計画書提出 <ul style="list-style-type: none"> ●指導教員との討論を経て博士論文テーマおよび計画を決定（7、9、10月のいずれかの報告会） ●記載内容は、タイトル、キーワード、研究の目的・意義・オリジナリティ、研究方法、研究計画・日程 ※提出には指導教員の承認が必要 ●報告会に先立ち研究科教員に事前配付
	4月上旬	研究科主催ガイダンス 1年次と同様。変更点を中心に説明【1時間程度】 個別履修指導・相談 ●上記ガイダンスの後、指導教員からの個別履修指導（履修相談） ※履修登録および変更には、指導教員の承認が必須 ●博士論文テーマの確認 ●研究の進捗状況確認（課程修了に向けたスケジュールの確認）
2 年 次	研究計画の見直し	●研究の進捗状況により、研究計画を見直し、指導教員に報告
	中間報告会（資格審査会）	<ul style="list-style-type: none"> ●博士論文テーマ・中間報告書を添えての申込み ●記載内容は、タイトル、キーワード、研究の背景、研究目的、実験、研究活動報告 ※提出には指導教員の承認が必要 ●報告会に先立ち研究科教員に事前配付 ●発表及び質疑応答 <ul style="list-style-type: none"> ・参加者：研究科教員の他、修士課程学生・博士後期課程学生 ・評価者：研究科教員（指導教員含む） ・スライド発表【20分】：プレゼンテーションソフト（パワーポイント等）および配布文書（レジュメ等）を用いて発表 ●博士論文の提出資格審査 <ul style="list-style-type: none"> ・研究科委員会（博士課程委員会）で協議し、スライド発表において一定水準に達していると判断された学生は、「中京大学大学院体育学研究科（課程博士）審査内規」に記された基準を満たすことにより博士論文の提出資格を得る。 ・審査会は7、9、10、12、2月に開催される。事前に発表の意志を指導教員に伝える（審査会開催の約2ヶ月前が望ましい）。 （※一定水準に達していないと判断された場合には、後日に再度報告を行わなければならない。）
3 年 次	4月上旬	研究科主催ガイダンス 2年次と同様。変更点を中心に説明【1時間程度】 個別履修指導・相談 ●上記ガイダンスの後、指導教員からの個別履修指導（履修相談） ※履修登録および変更には、指導教員の承認が必須 ●研究の進捗状況確認（課程修了に向けたスケジュールの確認）
	中間報告会（資格審査会）	2年次に実施しなかった場合は、3年次の7、9、10、12、2月に開催される審査会において、スライド発表を実施する。 ※3年次修了時点で学位の授与をめざす場合には、10月までの3回の審査会のいずれかにおいて発表を実施する必要がある。
	10月～11月上旬	博士論文提出 ●博士論文他学位申請書類一式を大学院事務課に提出 博士論文受理 学位審査委員会の構成 ●研究科委員会（博士課程委員会）において論文の受理を決定し、学位審査委員会を構成 ●学位審査委員会は指導教員（主査）を含む、本研究科3名以上の教員を以て構成する。特に必要と認められた場合は本研究科以外の学内教員や学外の適任者を委員会に加えることができる。

時 期	項 目	内 容・目的等
3 年 次	提出後～ 1月	審査および最終試験 <ul style="list-style-type: none"> ●学位審査委員会による審査 <ul style="list-style-type: none"> ・論文内容に関する審査 ・最終試験（口述）および学力確認をあわせて実施 ●学位審査委員会による審査結果報告書の作成 <ul style="list-style-type: none"> ・研究科委員会（博士課程委員会）への提出 ●公示（1週間以上）
	2月下旬	合否決定 <ul style="list-style-type: none"> ●博士後期課程研究指導教員による審議・投票（3分の2以上の出席による無記名投票で、投票数の3分の2以上の賛成が必要）

※上記は予定であり、内容及び時期を変更する場合がある